

様式第2

(記載例) 特定施設使用届出書

〇年 〇月 〇日

観音寺市長 殿

届出者 〇県〇市〇町××  
株式会社 △△△△  
代表取締役 〇〇 〇〇

騒音規制法第7条第1項の規定により、特定施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	株式会社△△ 観音寺工場		※ 整理番号		
工場又は事業場の所在地	観音寺市〇〇町××		工場・事業場の所在地が分かる地図を添付		
工場又は事業場の事業内容	〇〇製品製造・加工		※ 施設番号		
常時使用する従業員数	〇名		※		
△騒音の防止の方法	別紙のとおり。				
特定施設の種類の種類	型式	公称能力	数	使用開始時刻 (時・分)	使用終了時刻 (時・分)
1-ホ 機械プレス	〇製〇型	500重量 t	1	9 : 00	17 : 00
2 空気圧縮機	〇製〇型	7.5kw	2	9 : 00	17 : 00
2 送風機	〇製〇型	7.5kw	3	9 : 00	17 : 00

消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音壁の設置等騒音の防止措置を明らかにするとともに、特定施設及び防音施設等の配置状況を示した図面や敷地境界線上で規制基準値を満たしていることを示す資料(計算書、実測値など)を添付してください。

- 備考
- 1 特定施設の種類、型式、公称能力、台数、使用開始時刻、使用終了時刻を記載してください。
  - 2 騒音の防止方法、音源室内の防音措置の概要を明らかにしてください。
  - 3 ※印の欄は、特定施設が規制対象であることを確認する資料として、原動機が記載されたカタログ等のコピーを添付してください。
  - 4 届出書及び添付資料は、A4サイズの紙を使用すること。